

なかしゅんべつ

2010

5

No.388



INDEX

青年部通常総会	2	わが家のアイドル	7
TMRセンター完成	3	みらい塾	9
各酪農振興会総会	4	営農対策情報	10
中春別地域づくりネットワーク総会	6	理事会	12

「わが家のアイドル」にご登場いただきました紫藤家のみなさん、やんちゃぶりを發揮しているのが今月号のアイドル・長男「壮矢」君です。

一人ひとりの声に耳を傾け、 部員一丸となつて活動に取組もう

中春別農協青年部(部長・石森裕治)では4月12日、第37回通常総会が開催されました。

開会に先立ちまして長年
青年部活動にご尽力され今
回、定年による脱退される
方に記念品の贈呈を行い豊



消費拡大に力を入れてきました。今後も部員全員で活動を行い、JA運動推進と我々の営農実践に役員を含め行つて参ります」と挨拶がありました。来賓を代表してJA中春別・竹田組合長、中春別酪農対策協議会・望月会長より祝辞をいただきました。

議長には中春別地区・猿谷忠義さんが選出され平成21年度事業報告並びに収支決算書、平成22年度事業計画(案)並びに収支予算(案)、会費の賦課徴収方法、規約の改正について決議された外役員の改選に伴う新役員の改選が行われました。

役員改選では2期目とな

る石森部長より「この1年間、事業をやっていく上で皆さ

んの積極的な参加とご協力をお願い致します。また、平

成22年度は皆さんの意見を

聞き、意見を言えるような
開会に当たり石森部長よ
り「我々青年部はJA運動
の原点にたち、いかに国内消
費の伸び悩む中で、少しでも
も解消するために乳製品の

表して記念品を受け取りま
した。

原地区の田口豊次さんが代
表して記念品を受け取りま
した。

場を作つていきたいと思
ます」と挨拶がありました。
平成22年度中春別農協
青年部役員は次の通りです。

部長	石森 裕治
副部長	金子 琢哉
理事	松井 和孝
監事	杉谷 真武
監事	片野 小西 康
監事	尾形 千葉 貴志
監事	野矢 大介
監事	和田 徹



中春別農協青年部では消費拡大事業の一環として今年もロールパックメッセージを製作いたします。観光に訪れる道外の方々や地域の方に乳製品の消費拡大を訴えることを目的とし、ロールパックメッセージを募集いたしますのでたくさんの応募をお待ちしております。

なお入選者には、ミルク王国アイスクリーム券2,000円分を贈呈いたします。

例「明日に繋がるミルクのチカラ」

ロールパック
メッセージを
募集!

連絡先・お問合せは 野付郡別海町中春別南町3番地中春別農業協同組合 営農生産部 営農振興課
中春別農協青年部事務局 TEL0153-76-2241 FAX0153-76-2341

良質粗飼料の安定的確保と 労働力を補う支援体制



合同会社グリーンコンプリートサービス（代表・山田光男）では、昨年より建設が始まっていましたTMRセンターが完成し4月22日落成式・農作業安全祈願祭が行われました。

施設は畜産担い手育成総合整備事業を活用しバンガーサイロ10基、飼料調整庫1棟、機械の整備が行われ、効率の良い酪農経営を目指し良質粗飼料の安定的確保

労働力を補う支援体制を目的に導入が進められてきました。式では、関係者約100人が出席され、山田代表より「我々構成員一同心を新

別海町は日本一の生乳生産を誇る町であり、北東部に位置する美原地区は、戸々の圃場が隣接する地域にあります。構成員の一部は共同収穫体系を組んで行っていますが、

12月に設立準備委員会に移行し幾度なく協議、検討を行なっており、平成21年3月に7戸が集まり、合同会社グリーンコンプリートサービスを設立し、効率の良い酪農経営

【設立経緯】

価が問われます。みなさまにおかれましては、更なるご指導、ご協力を願いします」と挨拶があり、工事経過報告が行われた後、別海町・磯田俊夫副町長、中春別農協・小湊保副組合長より祝辞、工事関係者への感謝状贈呈、テープカットが行われ祝宴に入りました。

後継者に夢と希望を与える効率のよい酪農経営を目指す

たにして、個々の経営ももちろん地域の活性化のために頑張ります。これからが真

たとして、規模拡大を行つてきた構成員においては、飼料調整、飼養管理における効率化への出役負担が大きいため効率的に作業が出来ず、収穫に要する時間が長くなることにより適期収穫をすることが困難な状況となっていました。

また、規模拡大を行つてきた構成員においては、飼料調整、飼養管理における効率化への出役負担が大きいため効率的に作業が出来ず、収穫に要する時間が長くなることにより適期収穫をすることが困難な状況となっていました。

本組織は、構成員の労働力を補う支援体制、新たな雇用創出など地域支援システムの構築を目的とし、本日の完成となりました。

本組織は、構成員の労働力を軽減し、地域経済の活性化、農業経営への新たな意欲を抱き立て、次世代を担う後継者に夢と希望を与え、更なる酪農経営の新たな展開に向け寄与して参りたいと考へております。



地域が一丸となつて 厳しい酪農情勢を乗りきつていこう

4月13日
中春別酪農
振興会



ご要望
を参考

に役員会、拡大委員会で煮詰めて本年度事業を取り進めて参ります」と挨拶があり、第1号議案から第3号議案まで可決承認されました。

中春別酪農振興会では開会宣言の後、乳質改善優賞者個人12人、団体3農事組合に記念品が贈られました。

開会挨拶では

小原会長より「今年度の事業といたしましては、皆さんのご意見、



4月15日
美原酪農
振興会

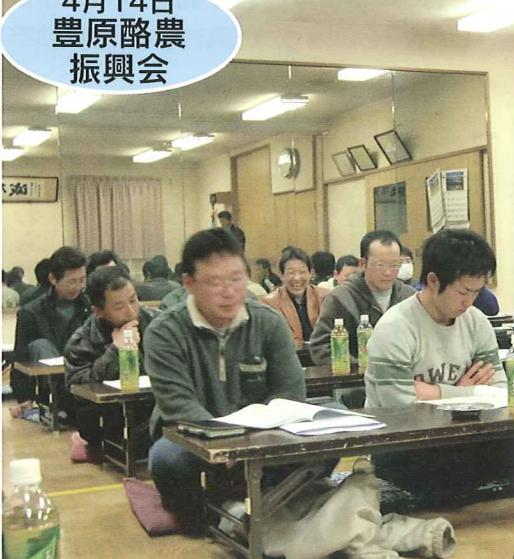


ご要望
を参考

と挨拶があり、
議案第1号から議案第6号まで可決承認されました。

美原酪農振興会では開会に先立ち良質乳農事組合、改善率1位農事組合に記念品が贈られました。開会挨拶では山崎会長より「良い事、悪い事いろいろあつた年です。先代的にも地区的にも激動な年を越して、美原51年新しく一步いっつぱ力強く進んでいきます」と挨拶があり、

4月14日
豊原酪農
振興会

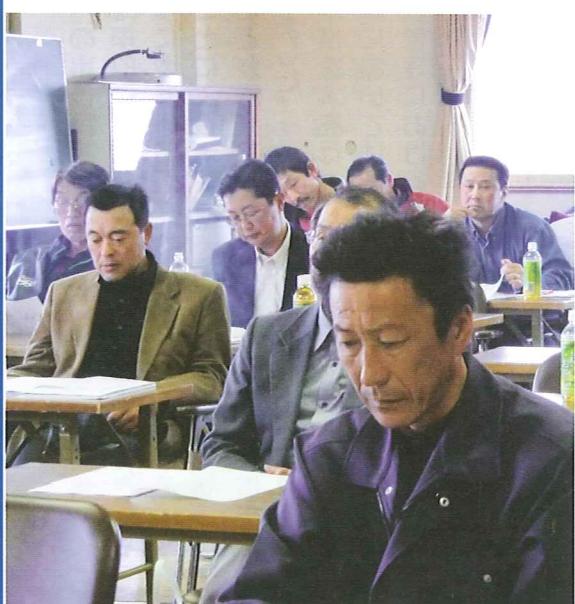


去る4月13日中春別酪農振興会、4月14日豊原酪農振興会の定期総会及び通常総会が開催されました。今年も厳しい酪農情勢が予想されますが、各振興会地域全体が一丸となつて山積する酪農情勢を乗り切り、酪農の明るい未来を目指し取組んでいくことを目的としました。

豊原酪農振興会では開会に先立ち、乳質改善コンテストで5の方に表彰状が授与されました。

開会挨拶では齋藤会長より「自分たちの牛乳をどのように綺麗にしていくか神経を使う仕事です。毎日毎日の努力をしていただきたい」と挨拶があり、第1号議案から第4号議案まで可決承認されました。平成22年度役員構成は次のとおりです。

会長 伊藤 一吉
副会長 遠藤 均
副会長 渡邊 覚
書記 北田 充
会計 田口 豊次



より技術を向上させ、 「安心、確かな仕事」をモットーに

〔JA中春別酪農ヘルパー利用組合定期総会〕



J A 中春別酪農ヘルパー利用組合（寺井組合長）の、第18回定期総会が4月23日、団地センタートレーニング室にて開催されました。寺井組合長の開会挨拶の後、中春別農業協同組合副組合長理事・小湊保氏より祝辞が述べられました。

引続き原内修氏を議長として議事に入り、第1号議案から第4号議案まで全議案可決決定されました。

監 代表監事 事
" " " " 理 事
監事 佐藤 兼松 根本 古道谷 久野 小宮山 啓之 美鶴 嘉秋
高野 柿本 佐藤 春男 真武 孝太 鶴雄 孝徳 真武
なお、新役員は次の通りです。



4月20日 ミルク王国オープン



4月20日に営業を開始いたしました「ミルク王国」、別海町の牛乳をふんだんに使ったソフトクリームで、「甘すぎることのないサッパリとした味」とご好評をいただいております。ソフトクリーム・サンダー・シェイクなど豊富なメニューを取り揃え、特にサンダーのベースがミルク、チョコ、ミックスから選べるようになりました。

開店初日は曇空でしたが開店直後からたくさんのお客様に来ていただき、開店第1号のお客様は岩手県出身の実習生の方で、初めて食べるミルク王国のソフトクリームの味に『とても美味しいです』と笑顔で応えて下さいました。

【営業期間】10月上旬までを予定

【営業時間】4月～5月・9月～10月 午前10時から午後5時

6月～8月 午前10時から午後6時

※毎週木曜日は機械洗浄のため通常営業時間より1時間早く閉店となりますのでご了承ください。

通常総会

農道整備、排水路の水質浄化の取組みなどを活動報告

「中春別地域づくりネットワーク」に名称変更



農地・水・環境保全向上対策事業、美豊新しい地域ネットワークの通常総会が4月28日開催されました。



この事業は、農地・水・環境保全向上対策を目的に、昨年美原、豊原の2地区で事業が行われていましたが、その後、11月10日に基本拡大が承認され、平成22年度よりオール中春別として活動することになりました。

開会の挨拶では、望月富智男代表より「21年度の事業が無事遂行出来ましたことは、各関係機関の深いご理解・ご指導そして構成員の皆様方の協力をいただき心からお礼申し上げます」また、「22年度の取組みについては、中春別地域の加入、市内の町内会の2つの正式加入となりますので、名称を中春別地域づくりネットワークと変更させていただき一生懸命やつていきます」と挨拶があり、引き続き中春別農協・小湊副組合長、山田信別海町議会議員より祝辞をいただきました。

議事では、平成21年度事業で行われた農道整備、排水路の水質浄化の取組みなどの活動報告、規約の改定では、名称を「中春別地域づくりネットワーク」に変更するなど、議案第1号から議案第4号まで可決承認をいただきました。

智男代表より「21年度の事業が無事遂行出来ましたことは、各関係機関の深いご理解・ご指導そして構成員の皆様方の協力をいただき心からお礼申し上げます」また、「22年度の取組みについては、中春別地域の加入、市内の町内会の2つの正式加入となりますので、名称を中春別地域づくりネットワークと変更させていただき一生懸命やつていきます」と挨拶があり、引き続き中春別農協・小湊副組合長、山田信別海町議会議員より祝辞をいただきました。

議事では、平成21年度事業で行われた農道整備、排水路の水質浄化の取組みなどの活動報告、規約の改定では、名称を「中春別地域づくりネットワーク」に変更するなど、議案第1号から議案第4号まで可決承認をいただきました。

平成22年度の役員構成は 次のとおりとなっています。
代表 望月富智男
副代表 賣場
副代表 牧野
副代表 平井
幹事 齋藤
幹事 上神
幹事 藤原
幹事 房夫
幹事 利国
幹事 信敏
監事 尾形
監事 阪口
監事 義輝
監事 洋
監事 聰史
監事 鎌田
監事 久慈
監事 春喜
監事 猛
監事 長谷川
監事 佐々木
監事 大井
監事 相澤
監事 幸司
監事 鍾
監事 政憲
事務局 山田



わが家の

アイドル

そや
豊原地区・紫藤 壮矢くん

■家族構成 7人家族

父 紫藤有策さん
母 紫藤晴美さん
祖父 紫藤正幸さん
祖母 紫藤久美子さん
長男 紫藤壮矢くん(5歳)
長女 紫藤來那ちゃん(7ヶ月)
次女 紫藤勇那ちゃん(7ヶ月)

自転車に乗り
機嫌な壮矢君



わが家のアイドルが13年ぶりに内容も一層充実してカムバツクいたしました。記念の第1号は紫藤壮矢君が登場！

その横でお兄ちゃんになつたばかりの壮矢君は、自分でいました。

その横でお兄ちゃんになつたばかりの壮矢君は、自分でいました。

健康で活発な元気な子に育つてほしい

4月末の土曜日、幼稚園もお休みということで午前中に紫藤家を訪問しました。玄関まで元気いっぱいに迎えてくれたのはお母さんの晴美さんと紫藤家の長男壮矢くん（5歳）です。私の手を引いて快く家中の中に招き入れてくれました。

「お邪魔します」と家の中に入ると、リビングには昨年10月に生まれた双子の来那ちゃんと勇那ちゃんが並んで哺乳びんでミルクを飲んでいました。

北海道に来て10年目。中春別酪農ヘルパーに就職し、中春別で生活しているうちに有策さんと出会ったとの事。

晴美さんは長崎県出身で整備された広いお庭に、おじいちゃんが壮矢君のために作ってくれたブランコ、ジヤングルジムがあり、その奥には大きな鯉のぼりも天高く泳いでいるのを拝見し、壮矢君は家族みんなに愛され、育まれていると実感。



ちょっと肌寒かったのですが家族揃って記念の1枚

1年1度のペースで家族みんなで長崎県の晴美さんの実家に元気な姿を報告しに行き、昨年は長崎県の雲仙に宿泊し温泉を楽しんできました。自宅前には環境ですが、壮矢君に大好きな自転車を乗つて見せてもらいました。自宅前には環境

母・久美子さんにお会いするのを込めてつけられました。当日は祖父・正幸さん、祖母・久美子さんにお会いすることができませんでしたが、これからも紫藤家の皆さん楽しく明るくお過ごしください。本日は取材の協力ありがとうございました。

りのお父さんの有策さんが話に加わり、「普段は子供を連れて買い物に行ったり、お金のかからない遊びをします」と話してくれました。



双児の妹・来那ちゃん、勇那ちゃんと一緒に

平成22年度中春別小学校入学式が4月6日に開催されました。

在校生や父母が見守るなか、新一年生は緊張した面持ちで入場してきました。大きな拍手で迎えられると、さつきまでの緊張感から解放されたように輝く笑顔になりました。ステージ前の席へと歩を進めてきました。式では、先生より16人の

生徒一人ひとり名前が紹介されると、会場に響きわたる大きな声で返事をしていました。校長先生より「学校と家庭が子供を軸として力を合わせ、同じ目的の方向へ進むよう考えていました。子供の成長をうながすために時には厳しく、時には優しくしてください」と挨拶がありました。

新1年生

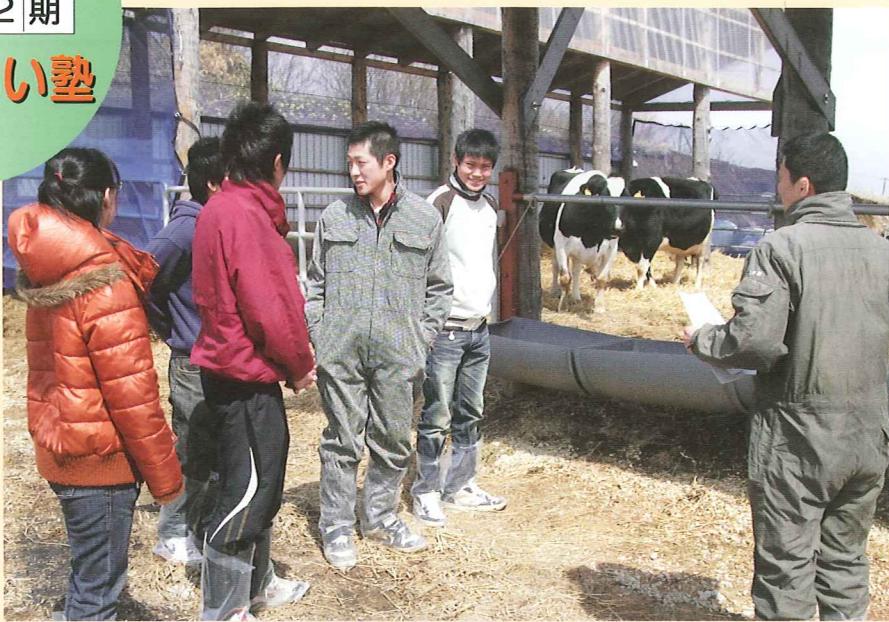
入学おめでとう!

たくさんのお友達をつくりて
学んで、遊んで、
充実した学校生活をおくれう
しくしてください」と挨拶がありました。多くの同級生、多くのお兄さん、お姉さん達ができました。これから的小学校生活6年間、楽しいこと、悲しいこと、苦しいことが数多くあると思いますが、日々成長されて元気一杯小学校生活を満喫してほしいと願っています。

中春別小学校 入学式

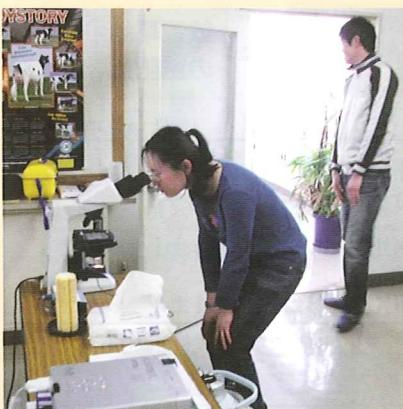
たくさんのお友達をつくりて
学んで、遊んで、
充実した学校生活をおくれう





多くの知識を吸収し、自分の農場で実践したい

1月より開講しました第2期みらい塾ですが、4月8日に第8回目の講座が飯山牧場とジェネティクス北海道道東事業所で開催されました。



これまで7回にわたり「農協とはどのようなことをやっているのか?」をテーマに、農協各課の課長を講師として、農協業務内容の講座を開催いたしました。

受講生は馴染みのない言葉に困惑しながらも、農協事業運営から日常の業務内容までの講義に熱心に耳を傾けていました。

飯山牧場において、普及センター斎藤普及員による乾乳舎施設視察の講座が討議形式で行われ、活発な意見交換がされました。飯山さんの説明によると「寒そうに見える施設だが、冬の期間は配合飼料を多めに給与しているので、ほとんど目

立った病気はない。立派な施設を建てるにこした事は無いが、まず第一に牛が餌を十分に食い込める環境作りが大切」との説明に受講生も真剣に聞き入っていました。

また、午後からはジェネティクス北海道道東事業所に場所を移し、後代検定の概要と今、注目されている雌雄判別精液について講義を受け、遺伝的改良が農場経営において高い重要性をもつてることについて理解を深めました。

受講生の一人からは、み

らい塾を受講している感想について、「講座を受けた事で、今までわからなかつた知識を学ぶ事が出来、自分の農場で実践したい」と、熱く語ってくれました。

今後の講義内容は時節に応じた内容で現地研修などを取り入れ、実践的な技術と知識の習得に向けて進めていく予定です。来年1月の修了式に向けて、地域の担い手として成長していく姿を随時報告していきたいと考えております。

営農対策情報

根室農業改良普及センター

放牧への移行はスムーズに！

早い春の施肥は、放牧開始1週間前程度に完了していきることが基本です。肥料散布の遅れによって放牧開始が遅れた年はありませんか？この場合、ならし放牧を先に始めてしまってください。

この春に、北海道農政部より新しい施肥標準量が放牧草地でも示されています。放牧草地で問題となる土壤養分の過剰蓄積を回避するために、ふん尿排泄に伴う養分還元量の評価が反映されています。また、施肥時期や施肥回数についても、目安が示されています。表を参考にしてください。

ならし放牧の目的は、牛を外気温に馴らし、第一胃内のルーメン微生物をサイレージや乾草などの貯蔵飼料から放牧草に対応させることになります。成牛のならし放牧は、初産牛など1カ月程度、経験牛では10日間程度必要です。このため、草丈10cm程度の草を舐める程度の放牧草からスタートし採食量が徐々に増加するようになります。

是非、今年の春から取り組むことをおすすめします。



1. 施肥は開始1週間前までに！



2. 新しい施肥標準量を参考に！

放牧地の新しい施肥管理法							
放牧草地の必要養分量		牛が排泄したふん尿の養分量		放牧草地の施肥量			
放牧草地の施肥標準							
地帯	マメ科率区分	基準被食料	全 土 壤				
		N 15~50% 15%未満	P ₂ O ₅ 2,000 ~ 3,000	K ₂ O 4±2 8±2	4±1 4±1 5±1 5±1		

※牛が食べた草の量で幅が設けられています

3. ならし放牧は必要です！

施肥回数	5月上旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬	備考
1		○			スプリングフラッシュ終了後
2	○		○		放牧開始時期の早い牧区
		○		○	放牧開始遅い牧区
3	○	○		○	放牧開始早く転牧の多い牧区

注) 均等分施する時は、1回当たりの窒素施肥量3kg/10a程度を上限として施肥回数を決める

ならし放牧期間は、放牧草だけでは十分な摂取量とはならないので、牛舎内やパドック等で粗飼料を充分給与して乾物摂取量の確保に努めます。また、採食量の向上には飲水は欠かせません。十分に水を飲める環境を！

短い草丈でのならし放牧の開始は、放牧草のスプリングフラッシュを抑制し、不食過繁草を増やす放牧草地の有効活用につながります。

JA中春別女性部からの
今月のおすすめ！メニュー

作者：畠山 友子



ミルク入り豆パン

つくりやすい分量

<材料>

小麦粉	250 g
ベーキングパウダー	大さじ1
卵	1コ
牛乳	180ml
砂糖	大さじ2と1/2
塩	少々
甘納豆	※好みの量で
サラダ油	適量

下ごしらえ

なし

- (1) 小麦粉にベーキングパウダーを加え、ふるっておく。
- (2) 卵はよく溶きほぐし、牛乳、砂糖、塩を混ぜ合わせる。
- (3) (2)に(1)を加えて混ぜ合わせ、甘納豆を加える。
- (4) 厚手のフライパンに油をしき、(3)を弱火でゆっくり焼き上げる。

食農教育をすすめる補助教材を2小学校に進呈



J Aバンクでは、子供たちへの食農教育を進めるため補助教材を中春別小学校5年生22人、野付小学校21人に進呈しました。

農業や食について理解を深めてもらおうと、「JAバンクアグリ・サポート基金」を活用し、今年で3年目を迎えた食農教育事業です。

子供たちが食、環境等と農業のつながりを意識し、農業への理解が深まればと考えています。

「ありがとう」「一生懸命、勉強します」と嬉しい声が教室内に響いていました。

第1回・第2回

理事会のうごき

平成22年4月16日(金) 平成22年4月30日(金)

1. 報告事項	第1回理事会 平成22年4月16日(金)												第2回理事会 平成22年4月30日(金)																		
1. 平成21年度期末賞与の支給について	2. 平成21年度資産自己査定について	3. 平成21年度購買品棚卸資産の差損・差益について	2. 平成22年度地域づくり総合交付金事業の実施について	3. 平成22年度事業計画及び農業用機械貸付規程及び農業用機械管理規程の一部改正について	1. 平成21年度決算書類について	2. 平成21年度決算監査の報告について	3. 子会社の監査報告について	4. 平成21年度乳質改善良質乳生産組合員表彰について	5. 平成21年度乳質ペナルティー使途報告について	6. 平成21年度生乳補償互助会決算報告について	7. 平成21年度固定資産の除却について	8. 平成21年度事業実績について	9. 平成21年度3月末財務状況について	10. 平成22年度料金料率表について	11. 平成22年度地域づくり総合交付金事業の実施について	12. 農業用機械貸付規程及び農業用機械管理規程の一部改正について	13. 平成21年度事業計画について	14. 平成21年度事業計画について	15. 平成22年度事業計画基準方針(案)について	16. 平成22年度事業計画の設定について	17. 平成22年度事業計画基準方針及び運用について	18. 平成22年度事業計画の一部変更について	19. 平成22年度余裕金運用方針及び運用について	20. 平成22年度余裕金運用方針及び運用について	21. 平成22年度事業報告について	22. 平成22年度事業報告について	23. 平成22年度事業報告について	24. 平成22年度事業報告について	25. 平成22年度事業報告について	26. 平成22年度事業報告について	27. 平成22年度事業報告について
1. 平成21年度事業報告について	2. 平成21年度任意積立金(税効果積立金)取り崩しについて	3. 余金処分(案)について	4. 平成22年度畜産担い手育成総合事業に係る事業計画について	5. 平成22年度畜産担い手育成総合事業に係る事業計画について	6. 平成22年度財産造成に伴う資金の借入・貸付について	7. 平成22年度車の導入について	8. 平成22年度事業報告について	9. 平成22年度事業報告について	10. 平成22年度試用採用職員について	11. 平成22年度試用採用職員について	12. 平成22年度試用採用職員について	13. 平成22年度試用採用職員について	14. 平成22年度試用採用職員について	15. 平成22年度試用採用職員について	16. 平成22年度試用採用職員について	17. 平成22年度試用採用職員について	18. 平成22年度試用採用職員について	19. 平成22年度試用採用職員について	20. 平成22年度試用採用職員について	21. 平成22年度試用採用職員について	22. 平成22年度試用採用職員について	23. 平成22年度試用採用職員について	24. 平成22年度試用採用職員について	25. 平成22年度試用採用職員について	26. 平成22年度試用採用職員について	27. 平成22年度試用採用職員について					
1. 報告事項	2. 平成21年度(有)中春別マサニベの拡充について	3. 新規就農支援助成要領について	4. 畜特資金借換の取り進めについて	5. 平成21年度事業報告について	6. 平成21年度任意積立金(税効果積立金)取り崩しについて	7. 平成21年度決算及び剩余金処分(案)について	8. 以下、原案通り承認	9. 以下、原案通り承認	10. 以下、原案通り承認	11. 以下、原案通り承認	12. 以下、原案通り承認	13. 以下、原案通り承認	14. 以下、原案通り承認	15. 以下、原案通り承認	16. 以下、原案通り承認	17. 以下、原案通り承認	18. 以下、原案通り承認	19. 以下、原案通り承認	20. 以下、原案通り承認	21. 以下、原案通り承認	22. 以下、原案通り承認	23. 以下、原案通り承認	24. 以下、原案通り承認	25. 以下、原案通り承認	26. 以下、原案通り承認	27. 以下、原案通り承認					



自動車税の納期限は5月31日です。 忘れずに収めましょう。

また、納められた際の「納税証明書」は車検を受けるために必要です。大切に保管しましょう。

【問い合わせ先】

納税に関するご相談は、根室振興局 税務課納税係

電話 (0153) 24-5466番 (税務課納税係直通)



マダニ

北海道に生息するダニは「マダニ」といい、山の笹藪などにいて体長は直径3ミリ程の大きさです。4月頃から吸血性のマダニが発生しますが、せいぜい夏のうちまでのようです。

ダニは人間の柔らかい部分を好み、耳、首、わきの下、乳房周辺、尻、内もも、膝の裏側部分について吸血するケースが多い。

●不幸にも食われたら

- ・ピンセットで取り、頭が残ったら針の様な物で掻き出す
- ・ライム病になることがあるので、病院へ行って処置をしてもらう
- ・ダニは温度の高い方へ移動する習性があるので、タバコ(線香でも可)の火を少しづつ近付けていき、4~5cm近付けたところで、ダニがもぞもぞ始めるので、その距離でしばらく待つ(火傷をしないように)。少しづつ頭を出していくので気長に待ち、ある程度頭が出たところで取る
- ・エタノールをたっぷりつけた脱脂綿でダニを覆う。待つこと2~3時間でポロッと取れることもありますので、試してみてください

山菜の豆知識

行者ニンニク



最近では身近な所であまり採れなくなりましたが、少し足をのばすと自生する行者ニンニクにお目にかかります。多年草の一種で山奥で厳しい修行をしていた修行者達が荒行に耐える強壮薬として、香りがニンニクに似ていた草を食べたことから名づけられたと言われています。強いニンニク臭が特徴で、ニラのように葉と茎の部分を食べます。種が落ちて芽を出し収穫するまで少なくとも3~4年、小指大の太さになるまでには5~7年と言われています。

新陳代謝を活発にし、疲労回復や神経の沈静化、不眠症に効果があるようです。また、血液をさらさらにする働きがあり、糖尿病、高血圧、動脈硬化の予防に有効だとされています。

3月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

			単価	算出基礎	支払価	前年期	差
乳 脂 脂 分		756.402			30.56	31.45	-0.89
無 脂 乳 固 形 分		477.371			42.00	43.00	-1
補 給 金		5.3509			5.35	5.53	-0.18
計画チーズ奨励金							
乳 質 单 価	生菌数	ランク1	2	317,166,352.7kg	3.74	3.75	-0.01
		ランク2	0	7,279,358.8kg			
		ランク3	-3	267,589.5kg			
	体細胞数	ランク1	2	282,419,088.7kg			
		ランク2	1	23,037,571.1kg			
		ランク3	-2	3,786,158.7kg			
合 計					81.65	83.73	-2.08

3月分乳代支払単価

項 目	単価(円)/kg %
乳脂肪分①	30円56銭
無脂乳固形分②	42円00銭
補給金③	5円35銭
チーズ奨励金④	
脂 脂 率	4.04%
農 協	4.12%
無 脂 固	全 道
形 分 率	8.80%
農 協	8.81%
成 分 乳 価	全 道
①+②+③+④=⑤	77円91銭
農 協	78円53銭
乳質乳価	全 道
⑥	3円74銭
農 協	3円71銭
乳代合計	全 道
農 協	81円65銭
差 異	82円24銭
⑤+⑥	59銭

春を告げる 水芭蕉



里芋科、学名は「*Lysichiton Camtschatcense*」。*Lysichiton*(リシチトン)は、ギリシャ語の「*Lysis*(分離) + *Chiton*(衣服)」が語源。花を覆うまわりの部分が、服のように少し離れたところにあることからつけられました。湿地に生える高山植物の代表花で、尾瀬の代名詞になっています。夏がく～れば思い出す～♪の歌で有名ですが、標高の高い尾瀬では雪解け時期の6月上旬頃に咲くため、「夏」のイメージがついています。こちらの地方では4月下旬～5月の今頃が一番見頃で、平地の湿地帯ではどこでも見かけることができます。

花の後、葉がすごく伸びてきて1m位になります。その葉が「芭蕉(ばしょう:バナナの仲間で背の高い木)」に似ていて、水辺に生えるのでこの名前になりました。花に見える純白の部分は、「仏炎苞(ぶつえんほう)」と呼ばれるもので、葉が変形したものです。仏炎苞の中央にある円柱上の部分が、小さな花が多数集まったものです。

編集後記

▼桜の開花が日本でもっとも遅いといわれているこの地方にも、桜が到達しました。

これからは次から次へと様々な草花が咲き乱れ木々の新緑がまぶしく、1年で最も素晴らしい季節になります。また、山菜採りが好きな人にとっては、これからじつとしていられない時期になり、食卓を大いに賑わすことでしょう。▼今月号では各組織の総会を掲載しましたが、今年度の事業を行なうにしても役員だけが動き回るのではなく、会員、部員一人ひとりが積極的に参加し、みんなで助け合い組織の活性化に努めたものです。

▼今月号より「わが家のアイドル」を復活いたしました。これからも組合員さんのお宅にお伺いいたしますのでご協力のお願いと、是非わが家の子供を載せてほしいとご希望がありましたらご連絡下さい。
▼組合員の皆さん、肥料、堆肥散布など春作業に余念のないことと思います。農作業事故には充分すぎるほど注意して作業にあたってください。